

五ヶ瀬川重要水防箇所

重要水防箇所とは？

洪水時に危険が予想され、重点的に巡視点検が必要な箇所のことです。

洪水時に、水が堤防を越えてあふれ出さないよう水防団（消防団）が土のうを積むなどの水防活動を効果的に行えるように、河川の流下能力不足の場所や堤防の断面不足、漏水の履歴がある場所などの箇所を「重要水防箇所」として取りまとめを行い、地元市町村・水防団等に対し河川毎の重要水防箇所として周知しています。

重要水防箇所評定基準（案）

種別	重要度等		要注意区間
	A 水防上最も重要な区間	B 水防上重要な区間	
越水 (溢水)	計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあっては計画高潮位）が現況の堤防高を越える箇所。	計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあっては計画高潮位）と現況の堤防高との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	
堤体漏水	堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変状が繰り返し生じている箇所。 堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる堤体の変状履歴（被災状況が確認できるもの）がある箇所 水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性がある堤体の変状が集中している箇所。 堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。 水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。	
基礎地盤漏水	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変状が繰り返し生じている箇所。 基礎地盤の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に係る変状の履歴（被災状況が確認できるもの）がある箇所。 水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に係る変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性がある基礎地盤漏水に係る変状が集中している箇所。 堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に係る変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、基礎地盤漏水の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。 水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	
水衝・洗掘	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れしているが、その対象が未施工の箇所。 橋台取り付け部やその他の工作物の突出箇所、堤防護岸の根固め等が洗われ一部破損しているが、その対策が未施工の箇所。 波浪による河岸の決壊等の危険に瀕した実績があるが、その対策が未施工の箇所。	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れにならない程度に洗掘されているが、その対策が未施工の箇所。	
工作物	河川管理施設等応急対策基準に基づく改善措置が必要な堰、橋梁、樋管その他の工作物の設置されている箇所。 橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等が計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあっては計画高潮位）以下となる箇所。	橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等と計画高水流量規模の洪水の水位（高潮区間の堤防にあっては計画高潮位）との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	
工事施工			出水期間中に堤防を開削する工事箇所又は仮締切等により本堤に影響を及ぼす箇所。
新堤防・破堤跡・旧川跡			新堤防で築造後3年以内の箇所。 破堤跡又は旧川跡の箇所。
陸閘			陸閘が設置されている箇所。

水防情報図

令和6年度



五ヶ瀬川シンボルマーク

国土交通省延岡河川国道事務所

PC、スマートフォン、携帯による河川情報の提供

■PC

<http://www.river.go.jp/>

■スマートフォン

<http://www.river.go.jp/s/>

■携帯

<http://i.river.go.jp/>

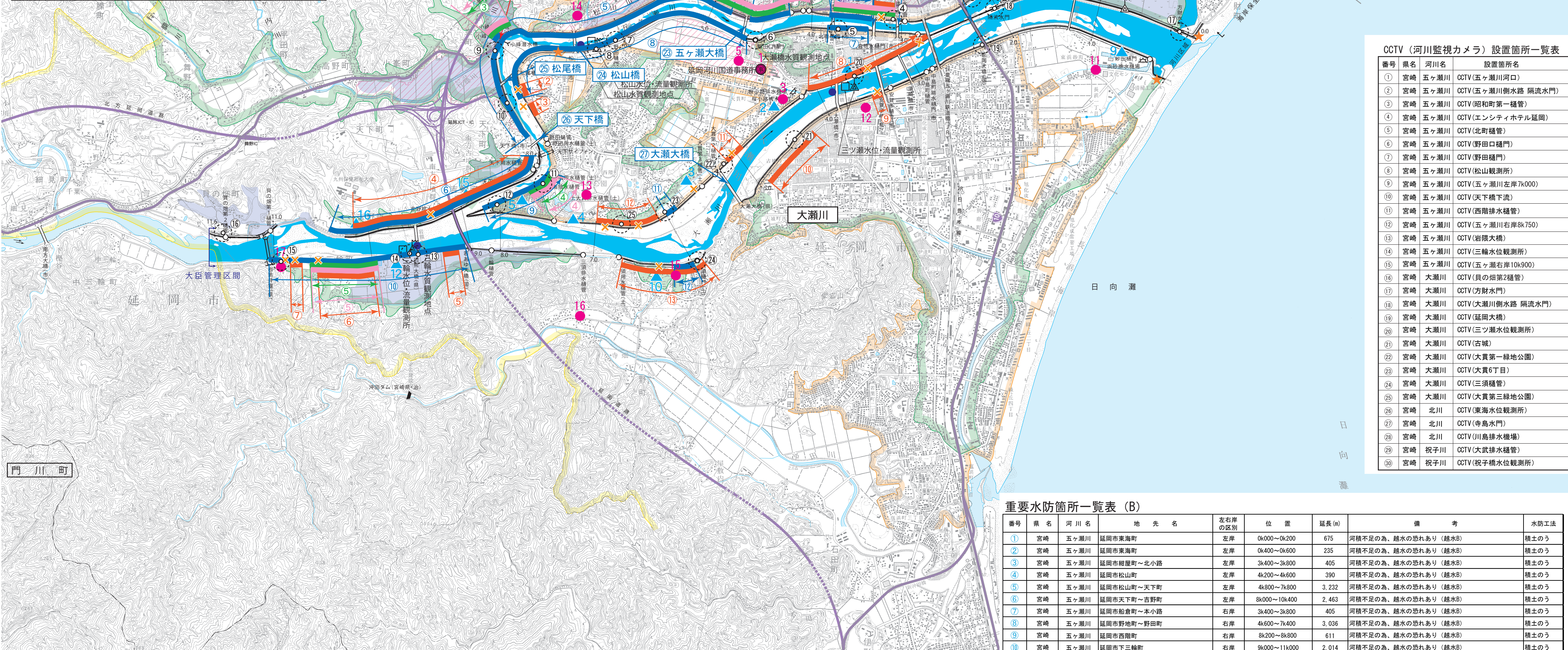


重要水防箇所評定基準（案）

種別	重要度等		要注意区間
	A 水防上最も重要な区間	B 水防上重要な区間	
越水 （溢水）	計画高水流量堤構の洪水の水位（高潮区間の堤防にあっては計画高潮位）が現況の堤防高を越える箇所。	計画高水流量堤構の洪水の水位（高潮区間の堤防にあっては計画高潮位）と現況の堤防高との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	
堤体漏水	堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変状が繰り返して生じている箇所。 堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）がある箇所。 水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性がある堤体の変状が集中している箇所。 堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、堤体の土質、法勾配等からみて堤防の機能に支障が生じる堤体の変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。 水防団等と意見交換を行い、堤体漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。	
基礎地盤漏水	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、類似の変状が繰り返して生じている箇所。 基礎地盤の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあり、かつ堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、基礎地盤漏水の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。 水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が特に高いと考えられる箇所。	堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）があり、安全が確認されていない箇所、又は堤防の機能に支障は生じていないが、進行性がある基礎地盤漏水に関係する変状が集中している箇所。 堤防の機能に支障が生じる基礎地盤漏水に関係する変状の履歴（被災状況が確認できるもの）はないが、基礎地盤漏水の土質等からみて堤防の機能に支障が生じる変状の生じるおそれがあると考えられる箇所。 水防団等と意見交換を行い、基礎地盤漏水が生じる可能性が高いと考えられる箇所。	
水衝・洗掘	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れしているが、その対策が未施工の箇所。 橋台取り付け部やその他の工作物の突出箇所、堤防護岸の根固め等が洗われ一部破損しているが、その対策が未施工の箇所。 波浪による河岸の決壊等の危険に瀕した実績があるが、その対策が未施工の箇所。	水衝部にある堤防の前面の河床が深掘れにならない程度に洗掘されているが、その対策が未施工の箇所。	
工作物	河川管理施設等応急対策基準に基づく改善措置が必要な堰、橋梁、樋管その他の工作物の設置されている箇所。 橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等と計画高水流量堤構の洪水の水位（高潮区間の堤防にあっては計画高潮位）以下の箇所。	橋梁その他の河川横断工作物の桁下高等と計画高水流量堤構の洪水の水位（高潮区間の堤防にあっては計画高潮位）との差が堤防の計画余裕高に満たない箇所。	
工事施工			出水期間中に堤防を開削する工事箇所又は仮設切等により本堤に影響を及ぼす箇所。
新堤防・破堤跡・旧川跡			新堤防で築造後3年以内の箇所。 破堤跡又は旧川跡の箇所。
陸 開			陸開が設置されている箇所。

※重点区間について
水防活動上の必要性に応じて、特に水防時に重点的に巡視すべき区間として、「重点区間」を設定しても良いものである。

凡 例			
	A 区 間		都市計画区域
	B 区 間		市街化区域
	要注意区間		海岸保全区域
	重点区間		国道及び自動車専用道路
	越水区間		サイフォン
	巡視注意区間		都道府県境
	漏水箇所		都市境
	水防倉庫		町村境
	側 帯		法 河 川
	堤防（完成）		水 路 そ の 他
	計画低水路法線		河川国道事務所
	兼用道路		出張所
	床止め・固定堰		取水水門
	取水水門		排水水門
	用水樋門、樋管		雨量観測所（自記）
	排水樋門、樋管		水質観測地点（一般基所）
	用排水樋門、樋管		無線、テレメータ
	揚水機場		相国ブロック応急対策用
	排水機場		大臣管理区間
	陸 開		河口からの距離 (km)
	橋 梁		直轄河川防衛対象浸害区域
	潜 橋		浸水区域（平成5年8月10日発生）
	CCTV（河川監視カメラ）		浸水区域（平成17年9月6日発生）



番号	地区名	位 置	左右岸の別
①	北小路地区	五ヶ瀬橋～亀井橋	左 岸
②	岡富地区	4k000+30～5k000+70	左 岸
③	小峰地区	小峰川～7k000付近	左 岸
④	西階地区	8k200～8k400	右 岸
⑤	三輪地区	9k930～10k580	右 岸

番号	河川名	左右岸の別	位 置	延長 (m)
①	五ヶ瀬川	左 岸	3k000+120～3k200+130	200
②	五ヶ瀬川	右 岸	7k200+135～7k400+17	82
③	五ヶ瀬川	右 岸	7k400+123～7k600+25	102
④	五ヶ瀬川	左 岸	8k000+70～10k000+100	1,859
⑤	五ヶ瀬川	右 岸	9k200+40～9k400	160
⑥	五ヶ瀬川	左 岸	10k000～10k400+130	530
⑦	五ヶ瀬川	右 岸	10k600+73～10k600+188	115
⑧	大瀬川	左 岸	2k600+170～7k600+25	1,000
⑨	大瀬川	右 岸	3k400～3k400+40	40
⑩	大瀬川	右 岸	4k200+42～4k800+140	698
⑪	大瀬川	左 岸	4k900+40～5k800+80	140
⑫	大瀬川	左 岸	6k200+10～6k800+130	740
⑬	大瀬川	右 岸	6k000+50～6k600+90	740

重要水防箇所一覧表（重点区間）

番号	県名	河川名	地 先 名	左右岸の別	位 置	延長 (m)	備 考	水防工法
①	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市稲屋町～北小路	左 岸	五ヶ瀬橋～亀井橋	655	越水箇所	積土のう
②	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市岡富町	左 岸	4k200～5k000+70	802	越水箇所	積土のう
③	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市小峯町	左 岸	小峰川～7k000付近	250	越水箇所	積土のう
④	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市西階町	右 岸	8k200～8k400	235	越水箇所	積土のう
⑤	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市下三輪町	右 岸	9k930～10k580	419	越水箇所	積土のう

重要水防箇所一覧表（要注意区間）

番号	県名	河川名	地 先 名	左右岸の別	位 置	備 考	水防工法
①	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市昭和町	左 岸	1k500	陸開	
②	宮崎	北 川	延岡市大沢町	右 岸	0k400-50	陸開	
③	宮崎	北 川	延岡市秋町	右 岸	0k800-65	陸開	
④	宮崎	祝子川	延岡市中の瀬町	右 岸	1k400-10	陸開	

重要水防箇所一覧表（A）…工作物

番号	県名	河川名	地 先 名	左右岸の別	位 置	備 考	水防工法
①	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市小峯町	左 岸	6k800+215	小峰潜水橋（桁下高不足A）	

重要水防箇所一覧表（B）

番号	県名	河川名	地 先 名	左右岸の別	位 置	延長 (m)	備 考	水防工法
①	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市東海町	左 岸	0k000～0k200	675	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
②	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市東海町	左 岸	0k400～0k600	235	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
③	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市稲屋町～北小路	左 岸	3k400～3k800	405	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
④	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市松山町	左 岸	4k200～4k600	390	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑤	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市松山町～天下町	左 岸	4k800～7k800	3,232	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑥	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市天下町～吉野町	左 岸	8k000～10k400	2,463	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑦	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市船倉町～本小路	右 岸	3k400～3k800	405	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑧	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市野地町～野田町	右 岸	4k200～7k400	3,036	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑨	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市西階町	右 岸	8k200～8k800	611	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑩	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市下三輪町	右 岸	9k000～11k000	2,014	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑪	宮崎	大瀬川	延岡市大沢町	左 岸	5k900～6k000	80	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑫	宮崎	大瀬川	延岡市三須町	右 岸	6k000～6k200	214	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑬	宮崎	北 川	延岡市川島町	左 岸	0k000～2k200	2,327	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑭	宮崎	北 川	延岡市川島町	左 岸	2k400～2k800	421	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑮	宮崎	北 川	延岡市大沢町～二ツ島町	右 岸	0k600～2k800	2,430	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑯	宮崎	祝子川	延岡市大門町～祝山町	左 岸	1k600～1k800	200	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑰	宮崎	祝子川	延岡市昭和町～中ノ瀬町	右 岸	0k200～0k800	581	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう
⑱	宮崎	祝子川	延岡市中ノ瀬町～中川原町	右 岸	1k600～1k800	200	河積不足の為、越水の恐れあり（越水B）	積土のう

重要水防箇所一覧表（B）…工作物

番号	県名	河川名	地 先 名	左右岸の別	位 置	備 考	水防工法
⑯	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市昭和町	左 岸	2k200+90	延岡大橋（余裕高不足B）	
⑳	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市稲屋町～船倉町	右 岸	3k000+105	五ヶ瀬橋（余裕高不足B）	
㉑	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市延岡町～中央通	右 岸	3k200+150	板田橋（余裕高不足B）	
㉒	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市北小路～東本小路	左 岸	3k600+155	亀井橋（余裕高不足B）	
㉓	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市吉川町～本小路	左 岸	4k600+40	五ヶ瀬大橋（余裕高不足B）	
㉔	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市松山町～野田町	右 岸	6k400	松山橋（余裕高不足B）	
㉕	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市天下町～野田町	右 岸	7k200+100	松尾橋（余裕高不足B）	
㉖	宮崎	五ヶ瀬川	延岡市天下町	右 岸	7k800+70	天下橋（余裕高不足B）	
㉗	宮崎	大瀬川	延岡市大沢町～吉城町	右 岸	9k200+30	大瀬大橋（余裕高不足B）	